

会 議 概 要

会議の名称	第2回 第3期湧別町総合計画審議会 協働・行財政専門部会
開催日時	令和3年5月13日（木） 13時30分 開会 14時15分 閉会
開催場所	上湧別コミュニティセンター2階大会議室
出席者名	委員：平井専門部会長、梅田・細川・本村・村田・石田各 委員 策定委員：石塚・大塚各課長、中川主幹 事務局：因課長、西海谷主幹、奥田主任
欠席者名	中川委員
傍聴人の数	無し
会議の内容	1. 開会 2. 会議成立報告 3. 部会長挨拶 4. 前回審議内容の確認について 5. 基本計画の審議について （1）男女共同参画 6. 基本構想の審議について 7. その他 8. 閉会
会議資料	第2回 第3期湧別町総合計画審議会 協働・行財政専門部会議案 資料1 第3期 湧別町総合計画（諮問案） 第1回 協働・行財政専門部会 審議状況（R3.4.14） 第1回 第3期湧別町総合計画審議会 協働・行財政専門部会会議録
会議録	■ 有 （ □全文筆記 ■要点筆記 ） □ 無
備考	

1 (てん末書用紙)

てん末書

1 日 時

令和3年5月13日(木) 午後1時30分から午後2時15分

2 会 場

上湧別コミュニティセンター2階大会議室

3 会議及び用務

第2回 第3期湧別町総合計画審議会 協働・行財政専門部会

4 出席者

委 員

平井専門部会長、梅田・細川・本村・村田・石田各委員

※欠席：中川委員

策定委員

石塚課長、大塚課長、中川主幹

事 務 局

因課長、西海谷主幹、奥田主任

5 結果要旨

第3期湧別町総合計画審議会における第2回目の協働・行財政専門部会を開催しましたので、報告いたします。

1. 開会

2. 会議成立報告

3. 部会長挨拶

平井部会長から、会議時間(概ね2時間)について提案し、委員からの異議なく審議に移る。

4. 前回審議内容の確認について

前回会議の審議内容について、事務局から説明。質疑及び意見無し。

5. 基本計画の審議について

(1) 男女共同参画について

男女共同参画を新たに施策分野として追加した理由について、次のとおり説明した後、計画の内容を説明。

事務局) 男女共同参画の施策分野を新たに加えた理由としては、男女平等の実現のために、また少子高齢化の進行や社会経済情勢の急速な変化に対応するためには、男女共同参画社会の実現が極めて重要な課題となっている。平成11年には男女共同参画社会基本法、さらに平成27年には女性活躍推進法が施行され、本町においても男女共同参画社会の実現と性別に関わりなく活躍できる社会づくりを進める必要があることから、町の最上位計画である総合計画の中に新たに施策分野として加えた。

2 (てん末書用紙)

【質疑・審議】

梅田委員) 現状と課題の中で、「少子高齢化の進展とともに労働力人口の減少等により」とあるが、背景としては理解できるが労働力人口の減少が男女共同参画を推進する理由ではないと思う。例えば「少子高齢化の進行するもとの地域社会の活力を維持し人と自然が輝くオホーツクのまちを実現していくためには」という表記ではどうか。

⇒ 石塚課長) 梅田委員の意見を参考に内容を整理し加えたいと思う。

村田委員) 施策の評価指標である審議会等の女性登用率に、役場職員の女性採用や管理職の女性登用率も含まれるのか。

⇒ 石塚課長) 町の総合計画における評価指標なので役場職員に関わる登用率は含まれていない。

平井部会長) 目標値を25%とした考え方だが、なにか基準があるのか。10年後の目標としては、今の時代背景を考えるとこれからますます女性が活躍する時代になると思うので、もう少し高い目標の設定を検討していただきたい。(村田委員も同意見)

梅田委員) 10年後の目標値としては、現状と課題の内容と照らし合わせても25%より高い目標値を設定してほしい。

⇒ 石塚課長) 目標値を25%とした明確な根拠はないが、現状の女性登用率を勘案し無理のない範囲で目標値を設定した。委員の皆様からもう少し高い目標値を設定しても良いのではという意見がありましたので、再度目標値について検討することとしたい。

本村委員) 目標値については皆様と同意見だが、あまり高い目標値の設定はどうかと思う。また、この場で目標値を決めるのは難しいと思うので他の自治体の計画に使用している目標値を参考に決めてはどうか。

梅田委員) 現状値が19.2%なので、10年後の目標値はその倍とし40%にしてはどうか。

平井部会長) 目標値については、本村委員、梅田委員の意見を踏まえて設定することよろしいか。

⇒ 石塚課長) 全道的に男女共同参画に係る計画を策定している自治体が少ない。また、防災会議、国民保護協議会の委員については、警察や自衛隊などの官公庁の職員で全70人すべて男性という構成となっており、これだけでもかなり女性登用率が下がってしまう。他の審議会の女性登用率は20%以上であることから、これらを踏まえて25%より高い目標値を設定したい。

6. 基本構想の審議について

事務局から基本構想について説明。質疑及び意見無し。

・持続可能な開発目標 (SDGs) との関連づけについて

梅田委員) 男女共同参画に関連する目標に11番目の「住み続けられるまちづくり」も該当すると思うがどうか。

3 (てん末書用紙)

⇒ 事務局) 男女共同参画に関連する目標として「住み続けられるまちづくり」を追加する。

※予定していた計画審議について終了。

7. その他

報告書については、事務局案を作成後各委員に郵送し、書面にて確認いただくことで、会議の開催を省略することを提案し異議なく承認される。

⇒ 本日をもって協働・行財政専門部会の審議終了を確認。

事務局) 本日で全専門部会が終了した。第2回目の審議会の開催については、現時点では6月1日(火曜日)文化センターTOMで午後1時30分開会とする。

8. 閉会